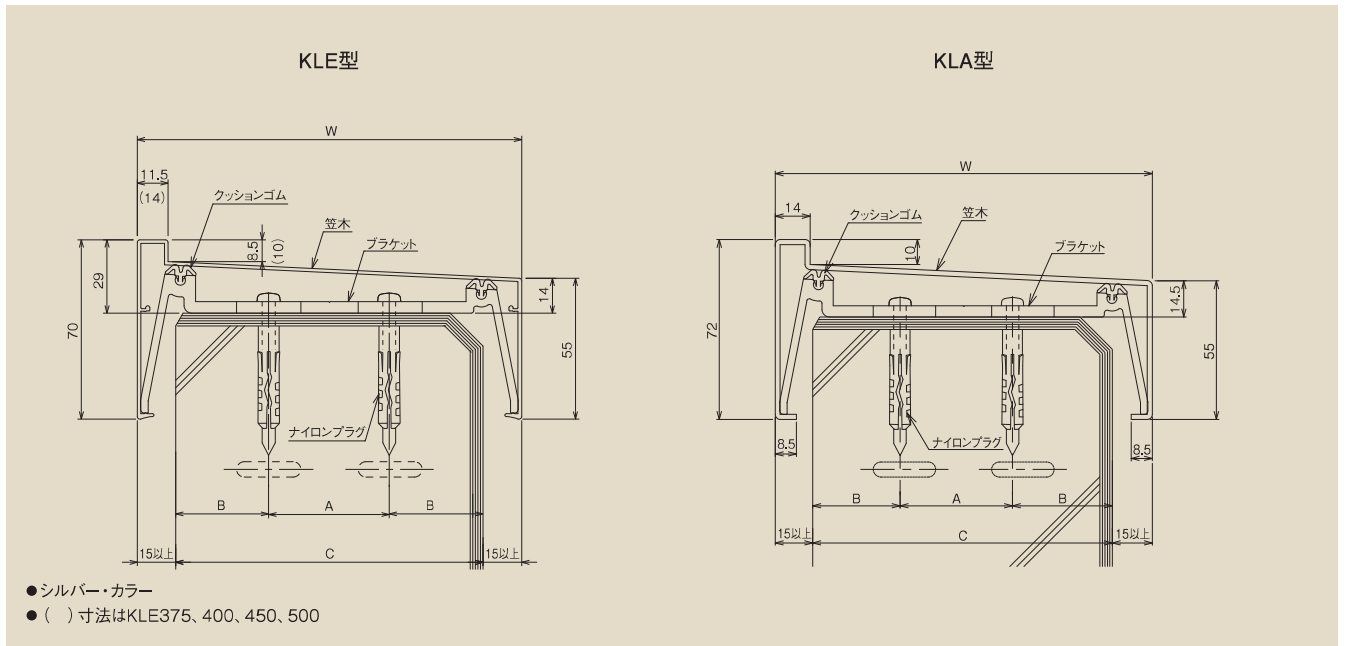


受注生産品 表中の は受注生産品です。

日本金属笠木工業会 アルミニウム製笠木 工業会基準適合確認番号 第18-01号

KLE型/KLA型 アルミニウム製



※笠木をむね上げ導体システムとして使用する場合、笠木幅175～250はKLA型を、笠木幅275以上はKLE型をご使用ください。
※B寸法が規格値より大きくなる納まりや躯体の材質が変わる場合は強度の検討が必要となりますので、お問合せください。

■規格寸法

(単位: mm)

型式	W寸法 (笠木幅)	C寸法 (仕上最大幅)	厚さ		A寸法 (標準幅)	B寸法	定尺長さ	コーナー S×S
			KLE	KLA				
KLE135	—	135	1.2	—	33	36	4000	500×500
KLE150	—	150	1.3	—	47			
KLE175	KLA175	175	1.4	2.0	72			
KLE200	KLA200	200	1.6		77			
KLE225	KLA225	225	1.7		102			
KLE250	KLA250	250	1.9		126			
KLE275	—	275	2.1	—	151	47		600×600
KLE300	—	300	2.2	—	176			
KLE325	—	325	2.4	—	200			
KLE350	—	350	2.5	—	225			
KLE375	—	375	2.0	—	250			
KLE400	—	400			277			
KLE450	—	450			327			
KLE500	—	500			377			

●カラー(オーダー色)は、受注生産品です。

■付属部品

(個)

品名	直線笠木		コーナー笠木
	KLE135～375 KLA175～250	KLE400～500	
ジョイント	1	1	1
ブラケット	4	5	2
コーナーブラケット	—	—	2
プラグ類	8	10	8
コーナーガード	—	—	1 ※3

※3 KLE135～350の入隅コーナー笠木でコーナー裏板組立の場合のみ付属します。

ブラケット数は、下記条件で算出しています。
建物高さ: 25m
風速: 38m/s
設計風圧力: 2758N/m²
粗度区分: III
外壁側ブラケット取付位置: B寸法

▲ ご注意

笠木の幅違いコーナーで、形材と曲げ物でのコーナー笠木は溶接組立となります。その際、板目の違いにより若干の見かけ上の色の差を生じることがあります。

■部材仕様

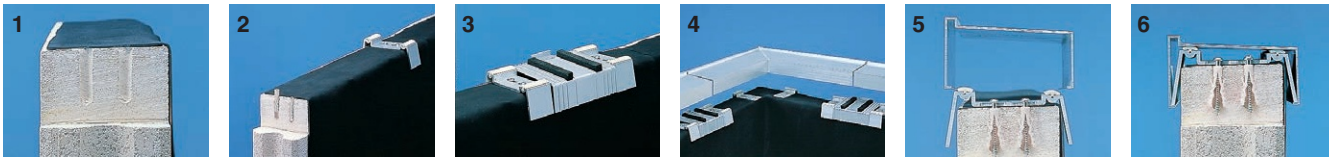
部材	材質	仕上	備考
直線笠木(シルバー)	A6063S-T5	陽極酸化塗装複合皮膜A2 ※1	KLE350以下
	A1100P-H14	陽極酸化塗装複合皮膜A2 ※1	KLE375以上 KLA
コーナー笠木(シルバー)	A6063S-T5	陽極酸化塗装複合皮膜A2 ※1	KLE350以下(裏板組立)
	A1100P-H14	陽極酸化塗装複合皮膜A2 ※1	KLE375以上 KLA(溶接組立)
ブラケット	A6063S-T5	陽極酸化塗装複合皮膜A2	クッションゴムは軟質塩化ビニル使用
ジョイント(シルバー)	A6063S-T1	陽極酸化皮膜 ※2	シーリング材はポリ塩化ビニル使用
小口蓋(シルバー)	A1100P-H14	陽極酸化皮膜 ※2	左右有り
小口受	A1100P-H14	陽極酸化皮膜	左右有り
取付ねじ	SUSXM7		タッピンねじC形 φ5.5×60
ナイロンプラグ	ポリアミド6		φ8-40
スペーサー	ポリプロピレン		
コーナーガード	クロロレンアクリロゴム		黒色

※1 カラー(オーダー色)は、二次電解着色塗装複合皮膜A2 艶消しはA1にも対応できます。詳しくはお問合せください。
※2 カラー(オーダー色)は、二次電解着色皮膜

アルロード® 笠木

施工手順

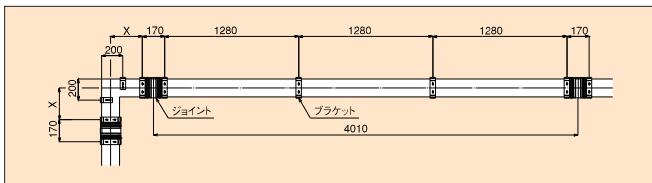
KLE型/KLA型/KSU型



- パラベット天端面に笠木センター墨を出した後、ブラケットの位置を決め、躯体にプラグ穴をあけます。(ドリル径φ8mm、深さ60mm)
- ブラケットの位置決めは、役物部より行い、ジョイント部はブラケットの芯と芯のピッチを170mmとします。*ブラケットの位置決めは割付図を参照してください。
- 各プラグ穴にナイロンプラグを挿入した後、ブラケットのセンターマークを笠木センター墨に合わせて躯体にセットし、専用ねじで取付けます。
- 取付面の凹凸は、ブラケットの下にスペーサーを入れて調整してください。
- ジョイント部にセットしたブラケットとブラケットの間にジョイントをセットします。
- 笠木の取付けは必ずコーナー部等の役物から先に行ってください。
- 笠木は真上からブラケットに押込むように入れ、パチンと音がするまで押込んでください。
- パチンと音がすれば取付け完了です。この時必ず笠木の両側脚部が共に嵌合されているか確認してください。

KLE型/KLA型/KSU型ブラケット割付図(例)

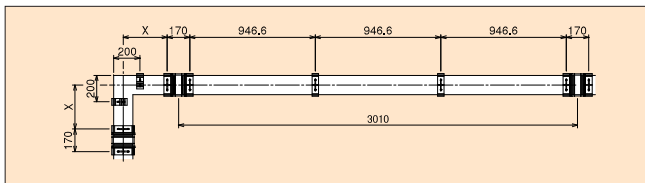
■KLE135~375型 KLA175~250型 (定尺4m物)



※笠木の長さが3mの場合、ブラケットピッチは946.6mm(3mに対しブラケット4個)になります。(mm)

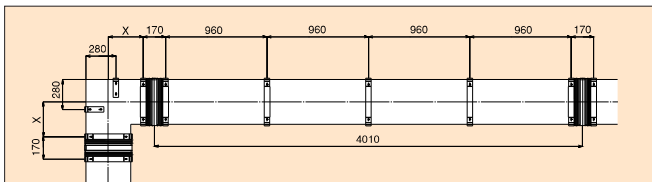
W	135	150	175	200	225	250	275	300	325	350	375
X	352.5	345	332.5	320	307.5	295	282.5	270	357.5	345	332.5

■KSU150~250型 (定尺3m物)



W	150	175	200	225	250
X	345	332.5	320	307.5	295

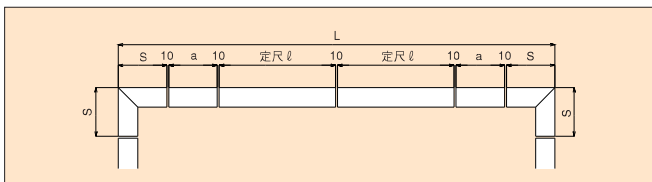
■KLE400~500型 (定尺4m物)



※笠木の長さが3mの場合、ブラケットピッチは946.6mm(3mに対しブラケット4個)になります。(mm)

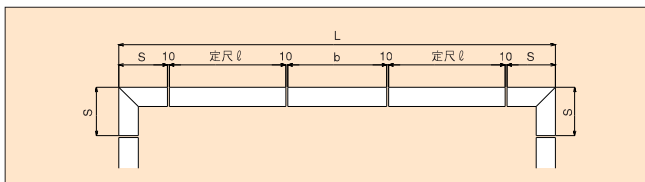
W	400	450	500
X	420	395	370

笠木割付図(例)



■半端分を両端に振り分ける場合

a=半端寸法



■半端を中央寄りに納める場合

ここで半端 $b=2a+10$

但し、半端 b が定尺寸法を超えてしまう場合は、定尺を1本増して半端 $b=2a-定尺ℓ$ としてください。